

令和4年度 農林水産業版タウンミーティング（農業版：青森地区）会議概要

日 時：令和4年7月29日（金）18:00～19:30

場 所：荒川市民センター 2階 会議室（A）

参加者数：10名

市側出席者：市長、農林水産部長、農林水産部次長、農業政策課長、あおもり産品支援課長、農業振興センター所長、農地林務課長、農業委員会事務局長

■昨年度いただいたご意見への対応状況

⇒ 配付資料のとおり

■主なご意見・ご要望等

○青森市西部地区のほ場整備を推進してほしい。

⇒ 油川、天田内地区については、以前からほ場整備の要望をいただいております、これまでも説明会を開催させていただいております。

油川地区については、これまでに9回程説明会を開催し、地区でも機運が高まっているという話を聞いているので、今後は、農家の方々の事業への合意の取り付けや、財産管理の整理、事業実施までのスケジュール等について、地域の説明会を経て、1つずつ手続を踏んで、情報交換しながら、早い時期での着手を目指していきたい。

また、天田内地区についても、これからも随時説明会を開催し、効率性や生産性の向上、担い手を確保していくためにもほ場整備を進めていきたい。

○天田内川の上流部を整備してほしい。

⇒ 現地を調査したところ、川の上流の方に浸食した土砂が堆積して、草が生えている状況を確認した。まずは浚渫工事を行い、土砂の撤去等をして、通水する断面を確保した上で、対処方法はその後を検討していきたい。

○市と認定農業者協会が連携し、新規就農者を対象としたセミナーを年数回開催してほしい。

⇒ これまでも県と連携し、新規就農者等を対象とした東青地域のニューファーマー育成講座等の研修や、セミナーの周知に努めている。

また、青森市認定農業者協会の会員が自主的に実施する研修会等の際に、視察先の選定や研修の企画、調整等を手伝ってきたため、今後も研修会などを開催する際には、適時適切な情報提供を行い、生産者と市が連携した独自事業を実施していきたい。

○カラスやサルによる農作物被害が多く、サルが群れで来るため警戒している。

⇒ 今年は昨年度に比べて、鳥獣被害の発生が非常に多く、現時点で昨年度末並みの件数になっており、通報があった際には、できるだけ急いで現地へ出向こうと職員一丸でがんばらせていただいている。

まずはサルの捕獲を中心に行い、群れ調査をして、実態を把握した上で、これからの対応の仕方を考えていきたいと思っているので、生産者の皆さんには、これから収穫本番を迎えるに当たって苦労されると思うが、遠慮なく農業政策課にご連絡をいただきたい。